



# 命を救う 防災ラジオ 導入と適切な人事異動を



令和会 ● 森 すなお 議員

**防災ラジオ導入と適切な人事異動を求める**

**問** 本市の高齢化率は23.66%（約13,000人）で、高齢者のご夫婦や単身世帯が増える中、避難の開始を求めるなどの災害情報を確実に伝えることがとても大切です。

しかし、湖南市の「防災行政無線」は、静かな平日でもよく聞こえません。

また、「タウンメール・緊急速報メール」は、携帯やパソコンを持っていてこそ始めて役に立ちます。

「テレビ・ラジオ」は就寝中などで電源を切っていれば機能しません。

高齢者の皆さんの安全を守るためには、災害情報を確実に伝える必要があります。

そこで、防災ラジオの導入を提案します。

**答** 防災ラジオを整備しても情報を確実に伝えることはできませんし、多額の財源も必要ですので、ソフトを含めた総合的な対応が必要だと考えます。

**問** 防災拠点の庁舎整備は必要だが、防災ラジオは必要ないというのは理解できません。

さて、過日、「部長から理事」への異動や、内示後の辞職など、あまり例を見ない人事異動が行われましたが、働き方改革を進める中で、職員の育成や、モチベーションの向上をめざした適正な人事評価に基づいての人事異動だったのですか。

**答** 個別案件なので答弁を控えます。



# 市民通報システム導入 ながらスマホ対策強化



無所属の会 市民の力 ● 堀田 繁樹 議員

**交通事故多発の現状から求められる安全対策**

**問** 子どもや高齢者などを守ることが急務では。

**答** 地元警察と連携し、子どもや高齢者向けの交通安全教室を随時実施しています。警察からの交通安全警報が発令するとタウンメールなどで市民に情報を提供。



**問** 「ながらスマホ」防止対策について、他市の先進事例の活用は。

**答** 携帯電話などを使用している運転は、大変危険であり、厳罰化のため道路交通法の一部改正が予定されています。のぼり旗による啓発や中学生に対してDVDによる指導を実施。今後は高校生にも啓発活動を行うなど他市を

参考に強化に努めます。



**問** 道路での交通安全対策事業と路面管理の実施状況は。「路面標示」

**答** 路面舗装は損傷状況により順次対応。広範囲な補修は国交付金を活用し実施しています。交通安全プログラムに基づき、通学路などの危険箇所には路面標示など安全対策を講じるとともに、良好な道路維持に努めます。道路通報システムは他市事例を参考に体制整備を含め検討します。



**問** 市設置カーブミラーの管理は。

**答** 修繕・新設など適切な維持管理に努めます。